

寄附金のお振込み方法

御寄附いただく場合、次のいずれかの方法でお振込みください。
(※いずれも手数料はかかりません。)

- 金融機関の窓口**
所定の寄附申込書を記入の上、お近くの金融機関（ゆうちょ銀行を除く県内すべての銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合）の窓口でお振込みください。
- Pay-easy（ペイジー）**
電子申請（埼玉県申請・届出サービス）により、寄附申込書を届出し、ペイジーでお振込みください。
- クレジットカード**
「ふるさとチョイス」サイトを利用し、お振込みください。



記入例

埼玉県教育環境整備基金 寄附申込書兼領収書

お振込みいただく「日付」をご記入ください。

寄附申込年月日 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日

寄附申込者住所・氏名

さいたま市 浦和区 高砂3-15-1
高砂 一郎 様
(電話 048-830-○○○○)

お振込みいただく方の
「郵便番号」「住所」
「氏名」「電話番号」を
ご記入ください。

(あて先) 埼玉県知事
納入場所 埼玉県指定金融機関
埼玉県指定代理金融機関
埼玉県収納代理金融機関

書類区分	出納区分	課 所	年度	会計	款	項	目	節
F 2 4 0 1	2 0 B 0 0	財 務 課	※※	0 1 0 9	0 1 0 6	0 4		

収納済印

お振込みいただく「金額」をご記入ください。

寄附(納入)額
¥50,000
(注)太線枠のみご記入ください。

※この領収書は、所得税、個人住民税、法人税の
確定申告の際に必要になりますので、大切に保管
してください。

寄附Bを選択し、学
校名に「浦和」とご
記入ください。

埼玉県

寄附金の使途 県立学校の特色ある学校教育の推進に資する経費に充てさせていただきます。

寄附金の種類
☐ 寄附A: 特定の県立学校を指定しない寄附
☒ 寄附B: 特定の県立学校を指定する寄附(学校名: ○△×高等学校)

寄附行為の要件 「寄附者等 1(1)~(2)」に記載する事項について、
☒ 該当しません
☐ 該当します → 恐れ入りますが、寄附をお受けすることができません。

こちらにレ点を入れてください。

お名前の公表
☒ 承認します
☐ 承認しません
※承認いただいた場合、ホームページなどにお名前を掲載させていただくことがあります。

御寄附いただいた方
のお名前をホーム
ページ上でご紹介さ
せていただくことが
あります。ご了承い
ただける場合は、
「承認します」にレ
点を付してください。

税法上の優遇措置があります

詳細は埼玉県総務部税務課までお問い合わせください。 電話:048-830-2644

<埼玉県教育環境整備基金に関するお問い合わせ>
埼玉県立浦和高等学校
電話:048-886-3000 FAX:048-885-4647

埼玉県立浦和学校

検索



※本資料は令和3年3月末時点の情報で作成しています。

埼玉県教育環境整備基金



浦和高等学校 グラウンド人工芝化による 部活動等活性化プラン

特色ある県立学校づくりにご支援をお願いします。



グラウンド芝生化で、生徒・授業・
部活・学校そして地域が変わる



怪我減少



授業運営の
安定化



砂塵対策



洗濯減少



稼働率向上



交流促進



技術向上



体力向上



買替負担軽
減



埼玉県マスコット
「コバトン」・「さいたまっち」

いただいた御寄附は基金へ積立て、浦和高校のより良い教育環境の整備に活用します。

埼玉県立浦和高等学校
埼玉県教育委員会

埼玉県教育環境整備基金へのご協力をお願いします



埼玉県立浦和高等学校
第32代校長
日吉 亨

本校では昌文尚武（文武両道の意味）を校訓として、生徒が自主性を持って体育の授業や部活動に励んでいます。グラウンドで行う種目では激しい接触プレイとなることも多く、常に怪我の心配がつきまといいますが、人工芝化されれば、怪我の防止のみならず、近隣の皆様へのご迷惑となる砂塵の防止にもなります。また、本校では放課後に地域のスポーツクラブにグラウンドを開放し、子供たちにもスポーツを楽しんでいただいています。人工芝化により、多くの皆様にとってより安全で楽しいスポーツ環境となります。この人工芝化実現のための埼玉県教育環境整備基金では「ふるさと納税制度」を利用していただくことが可能です。県立高校で初めてとなる人工芝グラウンドの実現に皆様のご支援をお待ち申し上げます。

■グラウンドは芝生がいい！！

右の写真は、本校が1995年から姉妹校として交換留学を実施している英国のホイットギフト校の全景です。
見渡す限り緑の芝生で、土のグラウンドなどはどこにも見当たりません。



このような緑の中で授業や部活動が行えるようになれば、地域の方への砂ぼこりでご迷惑をおかけすることもなくなります。ご家庭での洗濯などのご負担も減らすことができるようになるでしょう。

■人工芝が「怪我の防止」に「パフォーマンス」へ！

体育の授業や各種スポーツ大会が県内一盛んと言われる浦和高校ですが、雨でぬかったグラウンドでは、本来のパフォーマンスも発揮できません。利用頻度が高く天然芝の維持は難しいので、人工芝の整備に取組みたいと考えています。

人工芝化することで、安全に確実に授業や行事を行うことができるようになり、生徒達もその力を存分に発揮することができるようになると思います。**体育祭やスポーツ大会での怪我也減少**することが期待できます。

近年、県内でも、ラグビーやサッカーの強豪校の多くは人工芝のグラウンドに変えて、試合と同じ条件の中で練習を行っています。本校でも同様の環境を整えることで、**部活動においても、さらなる活躍が期待**できるものと思います。



右写真は、本校が1995年から姉妹校として交換留学している浦和南高校、車道学園大会に出場！

毎週末、地域の多くの皆さんが、浦高のグラウンドや体育館を利用されています。人工芝化は、現役生徒のみならず、OBや地域の方々の交流やスポーツ振興にも大きな効果を発揮することが期待できます。

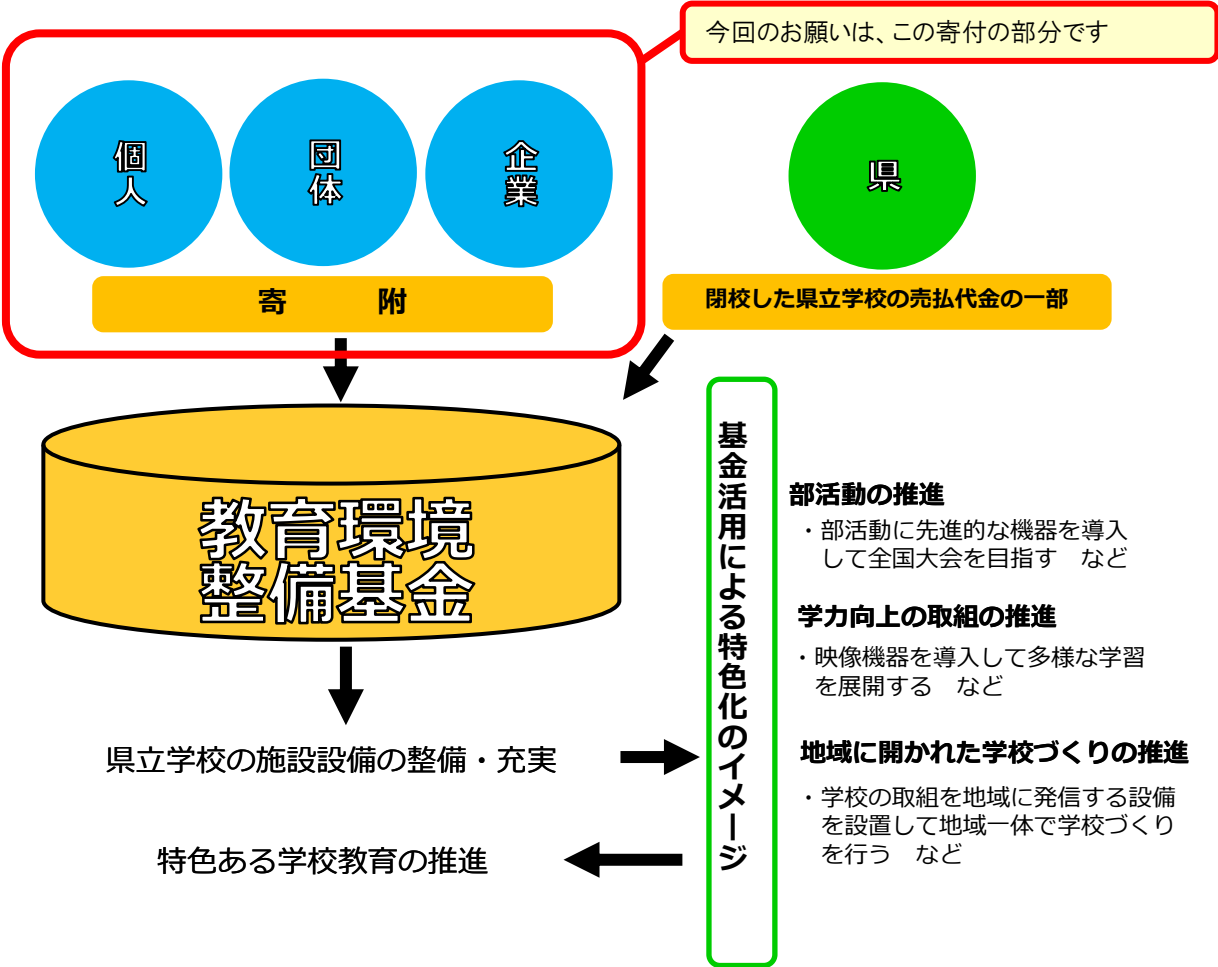
埼玉県教育環境整備基金は、「ふるさと納税制度」が利用できるため、**寄付額相当分について（手数料2,000円を除く）、皆さんが納めている所得税や住民税の控除を受けることができます！**ご自身で納めている税金の使い道を、「浦高のスポーツ施設の改善のために」と指定していただくことができる制度です。

今回の目標額は6千6百万円です！

これを超えて集まった場合にも、皆様の想いを無駄にすることなく、より良い整備や将来の維持管理や更新（概ね10年で張替が必要）のために活用させていただきます。学校としても受益者負担の考えに基づいた積み立てなどを計画しており、将来も安心して使い続けられるように配慮しています。

埼玉県教育環境整備基金とは

皆様からの御寄附と閉校した県立学校の売払代金の一部を活用し、県立学校の施設設備の整備・充実を図り、特色ある学校教育を推進します。



皆様のご支援が埼玉県の将来を担う児童・生徒たちの支えとなります！

寄附の種類

県立学校を広く支援したい → 寄附 A 特定の県立学校を指定しない寄附です。

特定の県立学校を支援したい → 寄附 B 「教育環境整備充実プラン」を策定した県立学校を指定して寄附ができます。※

※「教育環境整備充実プラン」とは、特色ある学校づくりを推進するため、各県立学校において、施設設備の整備などを計画して寄附を募るものです。

なお、寄附が募集金額に達しなかった場合、プランの内容を変更することやプランを廃止することがあります。この場合、ご希望の県立学校以外に寄附金を充てさせていただくことがあります。

浦和高等学校は 寄附 B を募集しています。

寄附金のお振込み方法については、次ページを御確認ください。